

令和6年度 中央区まちづくりの取組

新たな出会いと未来創造の都会 ～つながる、中央区。～



1 めざすまちづくり

少子・高齢化や人口減少が進行するなか、持続的な地域社会を維持するためには、お互いが助け合い、支えあう住民主体の地域コミュニティがより重要となります。住民自らの創意工夫による自主自立のまちづくりを支援します。

2 まちづくり支援の方針

地域の魅力をいかした 特色あるまちづくり	住民同士がつながり、 支え合える環境づくり 多様な主体の 連携促進		
住民が地域活動に 参加しやすく、 生きがいを持てるような 仕組み作り	デジタル技術の 活用による地域の 課題解決・魅力向上		

3 中央区のまちづくりの進め方

地域活動の負担軽減 気軽に参加できる、身近な、魅力ある、 ためになる、楽しい地域活動 - ICTの活用、推進 - 徹底的な業務分析 - 活動の質の向上 - マニュアル化の推進	生きがいとしての地域活動 人生の楽しみ、生活の潤い、 つながりが心地よい地域活動 多くの時間がとられ、奉仕の精神が求められる、 といったネガティブなもの 魅力にあふれた、実りある、楽しみながら取り組める、趣味 やライフワークの1つとして、わくわくできるポジティブなもの	
おたがいさまでささえあう地域づくり ゆるやかなつながりの中で、 できる範囲でささえあう地域 年齢・性別・国籍・障がいの有無に関わらず 誰もが、地域で安心して暮らし続けていくことができるよう、 相互理解を深めあう中で、お互いにささえあう地域づくりを 進める。	持続可能な地域となるために 地域の担い手を発掘、育成することや 将来の担い手となるこどもたちに向けた 活動を通じ持続可能な地域を目指す。 また、地場の事業者や、高校、大学等 教育機関をはじめとした様々な団体との連携、さらには、 地域間の連携など、ひろがりのあるつながりづくりを すずめるとともに、地域資源の活用を目指す。	

まちづくり推進経費

19,000千円

令和6年度の取組

地域活動の負担軽減		気軽に参加できる、身近な、魅力ある、ためになる、楽しい地域活動とする。	
1	地域コミュニティセンターのデジタル化実証実験事業	地域コミュニティセンターへのオンライン予約管理システム導入に向けた実証事業を行うことで、地域の負担軽減や利用者の利便性向上を図る。	1,700千円
生きがいとしての地域活動		人生の楽しみ、生活の潤い、つながりが心地よい地域活動とする。	
2	校区の魅力発見発信事業	小学生が地域住民やお店、自治会等取材し、情報発信することで、地域に対する理解や愛着を高める。	1,000千円
3	中央区スポーツ交流事業	熊本市中央区体育協会と協働で、校区対抗のスポーツ大会を実施する。	100千円
4	eスポーツを活用した地域交流推進事業	地域イベント等でeスポーツを体験する機会を提供し、交流ツールとして活用することで、地域交流及び地域のICT活用を推進する。	500千円
5	地域デビュー応援事業	各地域での成功事例や活動紹介を行うことで、地域活動に参加する機会の創出や地域の担い手不足解消を図る。	700千円
おたがいさまで支えあう地域づくり		ゆるやかなつながりの中で、できる範囲でささえあう地域づくりを進める。	
6	お互いさまのまちづくり啓発事業	地域特性等を反映させた研修会等の啓発活動を行うことで、地域包括ケアシステムに対する理解を深める。	900千円
7	地域防災力強化経費	地域防災に必要な知識を学ぶ講座開催等の防災意識の啓発や、地域での防災訓練を支援することで、地域防災力、災害対応力の強化をはかる。	1,900千円
8	中央区多文化共生推進事業	「やさしい日本語」講座や在住外国人との交流会を開催することで、地域での受入環境整備を行うとともに、地域住民と在住外国人との相互理解を深める。	1,000千円
持続可能な地域となるために		ひろがりのあるつながりづくりをすすめるとともに、地域資源を十分に活用し持続可能な地域を目指す。	
9	【新規】赤ちゃんから大人まで！中央区発 げんきチャージプロジェクト S(sports)D(Diet)Gs(Good Sleep)	「地域や仲間と支えあいつながりながら、生涯をこころ豊かに健康でいきいきと安心して暮らせるまちをつくる」ことを目指し、健康に関する動画を作成するほか、食・運動・睡眠の健康を啓発するイベントを民間と連携して開催する。	1,000千円
10	マンションのご近所付き合い支援事業	マンション居住者と地域住民との交流を促進させるための取組を実施し、地域一体となったコミュニティの活性化を図る。	1,000千円
11	【新規】地域と企業等を結び応援事業	地域団体と地域貢献に関心のある企業や大学等をマッチングして連携事業を創出することで、多様化する地域課題の解決や地域活性化を図る。	1,000千円
12	中央区地域ICT推進拠点事業	ICT各種相談や体験、出前講座等ができるソフト・ハード両面の環境を、民間企業と連携して提供することで、ICTを活用した地域活動等を支援する。	3,000千円
13	中央区まちづくりスクール事業	小中高生を対象に地域課題をテーマとしたマンガ制作のワークショップを開催し、地域に対する理解や関心を深めることで、地域活動への参画や将来の担い手発掘につなげる。	1,000千円
14	【新規】未来の地域人材育成事業	高校生を対象にまちづくりで活躍している方々との対話や交流する機会を創出することで、愛着や誇りを持ち、地域社会へ貢献できる人材を育む。	600千円
その他		地域が主体となって進める取組への支援他、新たな展開へつながる調査研究やモデル事業	
15	地域コミュニティづくり支援補助金	地域課題解決や地域コミュニティの活性化に向けた取組を支援する。	2,100千円
16	中央区課題対応経費	多様な地域課題を解決するための支援、緊急対応すべき地域住民の声、区で試験的に取り組む事業・調査などに、迅速に対応するための経費。	1,500千円

令和6年度 東区まちづくりの取組



区における自主自立のまちづくり【熊本市第8次総合計画】(以下「市総合計画」)

めざすまちづくり

少子・高齢化や人口減少が進行するなか、持続的な地域社会を維持するためには、あらゆる住民がつながり、お互いが助け合い、支えあう住民主体の地域コミュニティがより重要となっています。
そのために、住民に最も身近な行政機関である区役所は、区長と住民との直接対話の場を持つほか、各区のまちづくりセンターに配置する地域担当職員が中心となって積極的に地域に飛び込み、地域の実情や多様なニーズの把握に努めます。
そして、住民、事業者等の多様な主体と事業担当部局間の連携を図りながら、地域に寄り添い、地域と一緒に課題の解決に取り組むなど、住民自らの創意工夫による自主自立のまちづくりを支援します。

まちづくり支援の方針

- ① 地域の魅力をいかした特色あるまちづくりを推進します。
- ② 住民同士がつながり、支え合える環境づくりと、地域で活動する個人・団体、多様な主体の連携を促進します。
- ③ 住民が地域活動に参加しやすく、また、生きがいがあるような仕組みを作ります。
- ④ デジタル技術を活用することで、地域の課題解決や魅力向上を図り、暮らしやすく、持続可能なまちづくりを推進します。

上記の方針に基づき区の特性を踏まえ、めざす区の姿の実現に向けて
以下のまちづくりに取り組みます

めざす区の姿 自然豊かな 笑顔あふれる未来のまち 東区

取組 1

【人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち】

- ✓ 地域コミュニティ活動への参加促進
- ✓ 地域団体の育成・支援
- ✓ 地域の歴史・文化の活用



➤ 地域と事業者等による、新たなつながりを創出

取組 2

【誰もが安全で安心して過ごせるまち】

- ✓ 防犯活動の推進
- ✓ 交通安全対策の推進
- ✓ 災害に強いまちづくり



➤ 地域住民が実施する地域防災力向上の取組を支援

取組 3

【誰もがいきいきと暮らせるまち】

- ✓ 健康づくり活動の推進
- ✓ こどもの育成環境づくり
- ✓ みんなで助け合う福祉のまちづくり



➤ 区民の健康意識の向上につながる取組等を実施

取組 4

【美しい自然を守り育てふれあえるまち】

- ✓ 地域自然の保全と活用
- ✓ まちの美化活動の推進



➤ 適正なごみステーションの維持管理を啓発

取組 5

【暮らしやすく活気あふれるまち】

- ✓ 地域に根ざした経済の活性化
- ✓ 生活環境の整備促進



➤ 地域が実施するイベント、行事等を支援

令和6年度 まちづくり推進経費に係る事業

まちづくり支援の方針 (市総合計画)				事業名	事業概要	予算額(千円)	
①	②	③	④			R6要求	
【人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち】							
○	○	○		1	地域力パワーアップ大作戦	地域団体等と地域貢献したい事業者等をつなぎ、地域課題の解決を図るとともにコミュニティを活性化させる。	1,000
○		○		2	地域の文化スポーツ行事応援事業	区長賞等を進呈することで、地域の文化・スポーツ行事(地域行事)の持続的な活性化を支援する。	172
○	○		○	3	東区地域コミュニティづくり・ICT活性化支援事業	地域団体が主体的に実施する地域のコミュニティづくりに関する取組に補助金を交付するほか、地域活動へのICT活用を支援する。	4,611
	○			4	あさひばりビング(地域交流スペース)活用支援事業	多世代の地域住民が利用するまちづくりセンターの特性とロビーのスペースを有効活用し、多世代間の交流を生み出すワークショップを開催する。	420
【誰もが安全で安心して過ごせるまち】							
	○			5	東区防災力アップ事業	防災に関する有識者の講演会等を開催するほか、地域住民が中心に取り組む「地区防災計画」作成を支援し、住民の防災意識の向上を図る。	2,315
	○			6	あさひばりみんなの防災フェスタ開催事業	体験型のブースを設けた防災フェスタを開催し、住民が楽しんで防災を学ぶ機会を創出し防災意識の向上を図る。	240
	○			7	安全安心のまちづくり事業	高校生と協働で交通安全の啓発活動を実施するほか、広報車等で防犯、交通安全を呼びかけ、安全安心なまちづくりの実現を図る。	320
【誰もがいきいきと暮らせるまち】							
	○			8	子育て支援ネットワーク活性化支援事業	安全で安心して子育てができるまちづくりを推進するため、区や校区単位の子育て支援ネットワーク活動や地域の主体的な子育て支援活動への支援を行う。	1,080
	○			9	地域ささえあい推進事業	認知症の人とその家族への理解を深めることにより、地域住民による支え合いを推進する。また、自らの健康状態に応じて自分の力を生かし社会生活を送る意識の浸透を図る。	1,346
		○		10	東区健康まちづくり推進員支援事業	東区の健康まちづくり活動を推進する人材(健康まちづくり推進員)を育成し、活動を支援する。	400
【美しい自然を守り育てふれあえるまち】							
○			○	11	【新規】Instagramによる地域活性化事業	東区公式Instagramを活用し、特に10～30代半ばの若い世代へ東区の魅力を発信することで東区への愛着や郷土愛を育み、まちづくりへの関心を高める。	1,841
	○			12	美化活動啓発事業(ごみステーション管理啓発)	区内の小学生を対象に地域のごみ問題の解消の啓発ポスター作品を募集し、まちづくりセンター等に展示することで、区民にごみステーションの適正管理の重要性を認識してもらう。	570
【暮らしやすく活気あふれるまち】							
○				13	けんぐん食と健康まつり開催事業	区民相互の交流と親睦を深め、区民の連帯感やふるさと意識の醸成を図るために開催される、「けんぐん食と健康まつり」を支援する。	1,000
		○		14	【新規】若者まちづくりリーダーズ事業	高校生などの若い世代に地域を活性化するまちづくり事業を企画してもらい、自身も地域の一員であることの自覚や地域への郷土愛を育む。	1,000
				15	まちづくり懇話会等開催経費	東区の特性を活かしたまちづくりを推進するため、東区で様々な分野で活躍する方々から意見を聞く懇話会を開催するほか、区長が区民の方々と対話する場を設ける。	500
				16	東区地域活性化支援事業	時勢等により発生した地域課題のため迅速、柔軟に事業等を立案し、地域の活性化を図る。	2,185
						合計金額	19,000

令和6年度 西区まちづくりの取組

めざす区の姿 「金峰望む 華のあるまち西区」

令和6年度 まちづくりの推進方針

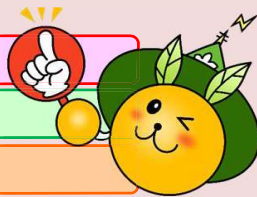
①地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます

②産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます

③西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます

④地域の災害対応力強化に取り組みます

⑤誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます



単位：千円

No.	事業名	事業内容	当初予算
1	継続 西区まちづくり懇話会	区の特性を生かした西区のまちづくりについて、「西区まちづくり懇話会委員」と意見を交わしながら政策立案する。	300
2	拡充 西区地域コミュニティづくり支援事業	身近な課題対応と先進的モデル事業の2区分に分けて地域団体等を支援する。 ○身近な課題解決対応 補助率1/2 上限300千円 ○モデル事業 補助率2/3 上限400千円	2,040
3	継続 地域ニーズ対応経費	各まちづくりセンターで地域住民と連携し、エリア毎の地域の魅力を活かしたイベント等を実施するとともに、地域課題や地域ニーズに迅速に対応する。	4,910
4	継続 大学連携まちづくり	熊本大学・東海大学・崇城大学と地域住民が連携し、地域の魅力発信や地域課題を新たな手法を活用したまちづくりに取り組む。	900
5	継続 西区魅力アップチャレンジプログラム	地域団体や民間事業者と連携し、地域資源を活用した新たなにぎわいづくりの創出に取り組む。	900
6	継続 西区にぎわいづくり	民間事業者等と連携して地域の魅力を発信する『西区フェスタ』を実施するほか、SNSの活用等新たな情報発信を展開する。	4,000
7	継続 西区農水産物チャレンジプログラム	野菜の収穫、定植、アサリの貝掘り等、市内のこどもたちが様々な体験をすることにより、西区の農水産業の魅力を発信するとともに、認知度向上を目指す。	600
8	継続 西区チャンネル配信事業	地域の魅力や行事を動画配信することで、魅力再発見や子ども・若者世代に地域活動に関心を持たせ地域愛を醸成させ、地域行事への参加・協力のきっかけ作りとし、新たな担い手発掘に繋げる。	713
9	拡充 地域防災力向上支援事業	地域特性に応じた防災リーダー育成や地域主体の防災訓練への支援。災害時でも地域で健全な食生活が営めるよう、家庭での備えや調理法などを広く周知すること等により、更なる防災力の向上を目指す。	2,273
10	新規 校区単位の健康まちづくり	住み慣れた地域で区民が健康で暮らせるまちを実現するため、生活習慣病予防の取組を基盤として、区民、関係団体、行政が協働で健康づくりをテーマとしたまちづくりに取り組む。	1,402
11	新規 西区での野菜摂取促進	西区は野菜を1日2回以上食べる市民の割合が5区の中で最も低いため、生産者や民間企業等の地域資源を活用し、乳幼児期からの野菜摂取を促し、健康課題の改善に取り組む。	596
12	新規 西区こどもの交通安全対策	信号機の無い横断歩道等に西区キャラクター「にしまる」のキャラクターシートを貼ることで、地域のこども達に注意喚起を促し、安全確保の向上に努める。また、「にしまる」の認知度向上を図る。	366
まちづくり推進経費			19,000

①地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます

1 西区まちづくり懇話会 2 西区地域コミュニティづくり支援事業 3 地域ニーズ対応経費



少子対策等のため有明海沿岸・金峰山系エリアが連携して取り組む「婚活事業」



上熊本周辺エリアにぎわいづくりのまちづくり団体立ち上げ・支援



金峰森の駅みちくさ館を活用し、地域の特産物を販売する「きんぼうマルシェ」

②産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます

4 大学連携まちづくり



東海大学と連携し芳野のブラッドオレンジを使ったクラフトビール「芳野えーる」とスローフードレシビカード作成

5 西区魅力アップチャレンジプログラム



熊本市西部浄化センターを会場に干潟再生を目的とした「海をきれいに！わくわくSDGs体験会」

③西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます

6 西区にぎわいづくり



熊本駅前フェスタの一環として、開催する一大イベント「西区フェスタ」来場者数約1万3千人

7 西区農水産物チャレンジプログラム



地元の農水産物等の地域資源を活かしたこどもたちの「キャベツの収穫体験」

8 西区チャンネル配信事業



地域独自の行事や取組を取材し、動画配信「西区チャンネル まちセンTV」

④地域の災害対応力強化に取り組みます

9 地域防災力向上支援事業



防災リーダー育成、地域主体での避難所運営訓練、防災シンポジウムの開催



少量の水でできるバッククッキングや家庭での食品備蓄の周知・啓発

⑤誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます

10 校区単位の健康まちづくり
11 西区での野菜摂取促進
12 西区こどもの交通安全対策



ポスター等を活用し野菜摂取を広く周知



交通安全対策キャラクターシート



令和6年度 南区まちづくりの取組

南区のまちづくり取組方針

【めざす区の姿】

いきいき暮らしのまち 南区



防災力の向上によるまちづくり

校区防災連絡会等の地域活動への支援や訓練の実施、地域の防災リーダー等の人材育成など、地域防災力の更なる向上に取り組みます。
また、熊本地震の経験や教訓を次世代へつなぎ、市民一人ひとりの防災・減災の意識の向上を図ります。



◆防災に強いまちづくり事業



区の推進テーマに応じたまちづくり

南区でいつまでも健康で元気に暮らせるために、一人ひとりが健康意識を高め、その取り組みを継続するとともに、地域のつながりを深め、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり等に取り組めます。
また、デジタル技術の活用により南区の魅力を発信し、地域の活性化を図ります。



◆終末期医療に関する啓発事業



◆子どもの交通安全対策事業

地域の特性・課題に応じたまちづくり

南区には歴史的な史跡が点在するほか、伝統文化や祭りが各地域で脈々と受け継がれています。

これら地域資源の魅力をニュースポーツなどと融和を図るとともに、地域の実情や多様なニーズの把握に努め、世代間交流及び地域コミュニティの活性化に取り組みます。



◆ポッチャ交流イベント



◆地域コミュニティづくり支援事業

住民と行政の協働によるまちづくり

地域の課題解決や持続可能な地域社会を維持するためには、住民と行政がつながり、共に取り組むことが大切です。

そこで、住民・事業者等の多様な主体と行政が連携を深め、地域住民との協働による課題解決に取り組むなど、自主自立のまちづくりを支援します。



◆南区いきいき地域連携事業



◆城南地域ブランド力向上推進事業

◆熊本市第8次総合計画

【めざすまちの姿】

市民が住み続けたい、だれもが住んでみたくなる、訪れたいくなるまち、「上質な生活都市」を、私たちは目指します。
【まちづくり支援の方針】

- (1) 地域の魅力をかいた特色あるまちづくりを推進します。
- (2) 住民同士がつながり、支え合える環境づくりと、地域で活動する個人・団体、多様な主体の連携を促進します。
- (3) 住民が地域活動に参加しやすく、また、生きがいを持てるような仕組みを作ります。
- (4) デジタル技術を活用することで、地域の課題解決や魅力向上を図り、暮らしやすく、持続可能なまちづくりを推進します。

◆ R6年度まちづくり推進経費 予算一覧

(単位：千円)

No.	事業名	担当課	事業内容	予算額
防災力の向上によるまちづくり				1,628
1	継続 防災に強いまちづくり事業	総務企画課	南区において、地域防災組織と校区防災連絡会、避難所運営委員会、自主防災クラブ、防災士会が結成されており、これらの地域防災組織が一体となり連携して活動することで、地域防災力の向上を図る。	870
2	新規 南区防災バスツアー開催経費	総務企画課	平成28年熊本地震の経験や教訓を次世代へつなぎ、熊本地震の記憶の風化を防ぐとともに、防災・減災意識の向上を図る。	758
区の推進テーマに応じたまちづくり				4,823
3	継続 南区こどもの交通安全対策事業	南区土木センター	南区のキャラクターを活用した「止まれ」などの標示を通学路（歩道）などに設置し、視覚的にアピールすることで、学童の交通安全の意識を高める。併せてキャラクターの認知度アップを図る。	200
4	継続 終末期医療に関する啓発事業	福祉課	終末期医療や訪問診療に関する講演会を開催し、地域包括ケアシステム及び在宅医療等に関する情報の普及啓発を図るとともに理解度の深化を図る。	800
5	継続 口腔ケア及び生活習慣病の予防等に関する啓発事業	保健こども課	むし歯予防講話や口腔ケア体験等を実施し、区民の口腔衛生に対する関心を高めるとともに、地域の歯科医療機関や企業と連携し、区民の歯や口の健康づくりの活性化を図る。	1,298
6	新規 南区管内子育て支援ネットワーク応援事業	保健こども課	子育て支援団体や関係機関の活動を支援することで、それぞれが感じている課題を共有し、支援策を検討することができ、多方面から子育て世帯をサポートする。「地域ぐるみで子どもを育てるまち」の充実につながる。	355
7	継続 地域資源活用事業	総務企画課	南区の地域資源である農漁業及び文化財等を活用し、農漁業体験や歴史伝統文化体験を通じて次世代を担う子どもたちが親子で体験することで、農水産業や伝統文化への関心を高めるとともに南区の魅力を発信する。	350
8	新規 デジタルでつなぐ「たからもの」活用事業	総務企画課	スマホを活用した誰でも参加できるデジタルスタンプラリーを実施し、子どもから高齢者まで幅広い世代に参加してもらうことで、外出のきっかけをつくり、健康増進につなげる。また、デジタル活用の促進と南区の魅力発信を図る。	1,000
9	新規 南区ノベルティグッズ製作事業	総務企画課	南区のシンボルマークやキャラクターが描かれたグッズを使用することで、南区シンボルマークやキャラクターの認知度向上を図るとともに、区民意識の向上や南区としての一体感の醸成を図る。	400
10	新規 美化活動啓発事業	総務企画課	小・中学生からごみ問題等に関する啓発ポスターを募集し、優秀作品には表彰及びホームページ等で広報する。子どもたちが環境について自分自身でできることを考え、環境への責任ある行動をとれる態度を育成することにつながる。	420
地域の特性・課題に応じたまちづくり				9,818
11	新規 木原神楽 文化継承・啓発事業	富合まちづくりセンター	木原神楽の「郷土文化財」認定を契機として、改めて地域住民に広く周知し、地元における重要な文化として伝承していくため、「木原神楽」の歴史をまとめた映像作品等を製作し、「木原神楽」の認知度向上及び地域定着を図る。	1,200
12	継続 ICT講座事業	富合まちづくりセンター	スマホやSNSの適切な利用ルールやリスクを児童と保護者が共に学ぶことにより、犯罪から児童を守るとともに、適切に利益を享受することで、子どもの心身の発達に寄与する。	350
13	新規 ポッチャ交流イベント	幸田まちづくりセンター	「幸田まちづくりサロン」で提案された『スポーツを通じて交流』という意見をもとに、幸田地区内において、バラスポーツの一つであるポッチャによるイベントを開催し、スポーツを通じて地域の交流及び活性化を図る。	523
14	新規 e スポーツによる健康まちづくり事業	天明まちづくりセンター	e スポーツを行うことにより高齢者等の健康増進に繋げるとともに、デジタル機器への抵抗感を軽減することでデジタルデバイドの解消を図る。また、世代間の交流により地域コミュニティの活性化を図る。	1,240
15	新規 モルック交流会事業	天明まちづくりセンター	モルック交流会を実施することで、軽い運動効果と心身のリラックス効果による健康寿命の延伸を図るとともに、高齢者の外出の機会を増やし、モルックを通じた世代間の交流により地域コミュニティの活性化を図る。	468
16	新規 鮎田企画	鮎田まちづくりセンター	地域主体のまちづくりとして、住民が「こういう企画をやってみたい」という気持ちを後押しすることで、まちづくり活動への積極的な参画につなげ、イベントの企画・実行を通して、世代間交流等、地域コミュニティの活性化を図る。	500
17	新規 わがまちアイデアコンテスト	南部まちづくりセンター	次世代を担う子どもたちが地域の魅力再発見と地域愛醸成の機会創出を図る。子どもたちがまちづくりに関するアイデアを募集し、様々な世代が生き生きとできる地域行事や地域活動につなげる。	284
18	継続 地域コミュニティづくり支援事業	総務企画課	自治会、自治協及び地域のまちづくり団体等が主体的に地域課題の解決や地域コミュニティの活性化に取り組む、活動の継続が見込まれる事業に対して補助することで、地域活力の強化・新たな地域コミュニティの形成を図る。	3,362
19	継続 地域緊急課題対応事業	総務企画課（全まちセン）	突発的に発生する地域課題や事業に対し、迅速に対応することで、地域のまちづくりの機運を速く活動につなげ、安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を図る。	1,891
住民と行政の協働によるまちづくり				2,731
20	継続 城南地域ブランド力向上推進事業	城南まちづくりセンター	若い世代のまちづくりに関する参画と、地域を牽引する次世代リーダーを育成するとともに、SNSなどのあらゆる広報媒体を活用し城南町の知名度を高め、歴史・文化・食・産業など魅力ある地域資源を活用した地域活性化を図る。	1,921
21	継続 地域とつくるまちづくりイベント事業	南部まちづくりセンター	小学校区内でナトリキを行ないながらまち歩きするクイズラリー形式のイベントを実施。地域団体と協働し地域や防災に関するクイズを作成し、地域愛醸成や防災意識の向上につながるきっかけづくりの場とする。	200
22	継続 南区「いきいき」地域連携事業	総務企画課	南区内校区体育協会や南区管内の商工会等と連携し、南区親善スポーツ大会や欠陥大会を開催することで、区民の健康増進と親睦を図るとともに、南区の特徴である豊かな自然に親しむ機会を創出する。	300
23	継続 南区まちづくり懇話会	総務企画課	まちづくり懇話会を設置し区民との協働により、区の特性を生かした魅力あるまちづくりに関する事項について協議し共謀議を形成する。	310
南区まちづくり推進経費 合計				19,000

令和6年度 北区まちづくりの取組【概要】

熊本市第8次総合計画（素案）概要版抜粋

【めざすまちの姿】**上質な生活都市**
住み続けたい、住んでみたい、訪れてみたいまち



VI 区における自主自立のまちづくり 3 各区の特性

【めざす区の姿】 **ず〜っと住みたい“わがまち北区”**
～歴史・自然・文化・人がつながり個性輝くまちをめざします～

北区まちづくりの方針

7つの重点目標

地域コミュニティ

誰もがまちづくりの担い手となる人づくりを進めるとともに、郷土への愛着を深め、多様な区民が交流し、豊かな地域コミュニティが息づく魅力あるまちをめざします。



◆Udeスポーツ体験会 ◆台熊交流懇談会

こども

次代を担うすべての子どもたちが笑顔で成長し、一人ひとりが夢を持ち続けられるように、こどもや子育て世帯の目線に立ち、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるまちをめざします。



◆北区こどもまつり

健康福祉

すべての区民が生涯を通して、住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちをめざします。



◆野菜接種促進事業

防災

地域の防災力を高め、「自助」「共助」「公助」が一体となった災害に強いまちをめざします。



◆防災士ブラッシュアップ研修 ◆龍田西校区第三町内「防災訓練」

住環境

犯罪や交通事故を未然に防ぐとともに、地域の美化促進や地下水保全、交通環境の改善を図るなど、快適で住み良い生活環境の向上と、安全で安心して暮らせるまちをめざします。



◆スクエアドストリート交通安全教室

産業振興

地域経済を支える企業や農畜産業、観光などあらゆる産業の振興を図り、賑わいと活力に満ちたまちをめざします。



◆植木すしか ◆植木温泉

文化振興

豊かな自然や歴史的文化遺産等を活かしたまちづくりを進めるとともに、より一層魅力的なものとして育み、次の世代に継承していくまちをめざします。



◆熊本市田原坂西南戦争資料館 ◆武蔵塚公園

北区まちづくりの取組				・まちづくり推進経費 予算総額 19,000千円
No.	事業名	事業概要	予算額	
●地域コミュニティ				
①	◆ICTを活用した地域支援事業	・各校区・地域（コメン・自治会等）の役員及び担当者等にICTの活用方法を実際の操作を通じて学んでもらい、様々なシーンでの活用につなげる。	993	
②	◆地域連携・世代間交流事業	・年齢性別を問わず楽しむことのできる「モルック」を、地域行事の様々な場面で活用し交流の場を設ける。 ・町内の活性化と自治会加入促進並びに担い手不足解消を図る。	90	
③	◆交流促進事業	・主に子育て世代をターゲットに、地域交流イベントを通して、地域活動についての広報等を行い、地域活動への理解と参加の促進を図る。	170	
④	◆“ホテル”観光と史跡“瑞巖寺”	・西里校区でこれまで守られてきたホテルと名勝及び史跡市指定である瑞巖寺について学ぶ。 ・地域活動を知り交流することで、広い世代で地域魅力の再認識、地域活動の担い手育成を図る。	92	
⑤	◆「北区の魅力！」発信事業	・区の花「ひまわり」の区内外に向けた魅力発信を実施。 ・①ひまわりの種を学校、地域コメン等に配布、②小学生を対象にした「ひまわり」の絵画コンクール」の実施。 ・北区シンボルマーク周知のためマーク入りのグッズを作成。	1,181	
⑥	◆北区地域コミュニティづくり支援補助金	・校区自治協議会等の地域団体が主体的かつ継続的に行う様々な分野の身近な課題の解決や、地域自らが創出する自主・自立のコミュニティ事業及びその構築に向けた取り組みに対し、補助金を交付する。	4,140	
⑦	◆地域コミュニティブランド活用事業	・崇光大学と連携し、地域コミュニティブランド（SCB）理論を用いて地域活動をブランド化し、持続可能なまちづくりを目指す。R6年度は、北区の地域課題解決に関連する具体的な取組等を行っていく。	1,000	
⑧	◆北区まちづくり懇話会	・区の特性を生かしたまちづくりに関する事項について、区民の参画による協議や意見交換を行い、区民と行政の協働による暮らしやすいまちづくりを推進するために開催する。	310	
⑨	◆緊急課題対応費	・突発的な地域課題に対して、迅速かつ柔軟に対応することで、自主自立のまちづくりを推進するとともに、地域と行政との連携強化・信頼関係構築につなげる。	1,773	
●こども				
⑩	◆北区こどもまつり	・地域全体でこどもたちの健やかな成長を見守りながら、区民の親睦・交流を図る。 ・親子の経済状況やこどもの育つ環境に左右されず、夢や希望、自己肯定感をなくむ経験・機会を提供する。	3,900	
●健康福祉				
⑪	◆北区での野菜摂取促進事業	・健康寿命の延伸のため、手早く、おいしく料理する農家のレシピをSNSなどを活用し周知する。 ・北区作成「食育ランチョンマット」の活用や道の駅「うさぎ」等での野菜摂取啓発活動等を通じ、野菜摂取推進を図る。	178	
⑫	◆高血圧予防 with children 事業	・健診対象児とその保護者を対象に塩分測定試験紙を配布（希望者）し、自宅のみそ汁の測定結果を回答してもらうことで、生活習慣の改善、幼少期からの生活習慣病予防への取り組みに繋げる。	338	
⑬	◆北区いきいき交流スポーツ大会	・スポーツを通して地域内外の、世代間交流や融和を図る。 ・北区一円に呼びかけ、市民が集うことで北区住民相互の一体感を醸成する。	500	
●防災				
⑭	◆北区防災まちづくり事業	・災害時の協力体制構築のため、校区等で開催の防災訓練等への講師派遣や、防災士研修及び防災ブックを活用した事業などを実施する。 ・市民の自助共助を育成し地域における防災・減災力の強化に繋げる。	1,850	
⑮	◆地域防災力向上研修（北部）	・北部地域の3校区に設置した避難所運営委員会について、他校区の事例や体験談を聞くことにより地域住民の防災意識の向上と円滑な避難所運営に役立ててもらう。 ・実施予定内容：（研修）災害の体験談、（現地）避難所等でマニュアルを用いた現地説明など	240	
⑯	◆地域防災力向上研修（龍田）	・各校区の防災に携わる方を対象に、グループワーク形式で、課題解決のための方向性を示す研修を実施する。 ・この研修により、今後参加者が主体的に避難所運営の検討や防災訓練等を行う気運を醸成する。	600	
⑰	◆地域防災力向上事業（清水）	・令和5年度清水地域として実施した「熊本市広域防災センター研修」を、町内単位で実施し、更なる防災意識の向上を目指す。	352	
⑱	◆防災食育	・地域のリーダーや若い世代などを対象に、体験型の学習として防災食育講話とボイ袋等を利用したバッククッキングの実習と試食（防災食育クッキング（仮））を実施し、非常時にも自分たちで健全な食生活ができるようにする。	109	
●住環境				
⑲	◆安全安心のまちづくり事業	・植木地域暴行放火大会（連合会主催）の支援事業。犯罪対策の講座・講演等を開催し、安全安心のまちづくりを推進する。	283	
⑳	◆スクエアドストリート交通安全教室	・スタントマンによる交通事故疑似体験型イベントを通して、交通安全に対する意識を向上し、安心安全の地域づくり、お互い様の精神、思いやりの気持ち醸成へつなげる。	782	
●産業振興				
㉑	◆地域団体・企業連携事業（新規事業）	・現在、各校区においてイベント等を実施している地域団体や企業に対し、行政に求められている協働や支援について把握し、行政としてサポートしていく。 ・今年度は、北部商工会、フードバルくまもとと連携して事業を実施予定。	119	